

川崎市の計画相談支援の現状と試算について

資料2

1 現状の支給決定者数

		全市	川崎	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生
①障害福祉サービス受給者総数(地域生活支援事業除く)		5668	1001	717	780	872	904	804	590
②在宅・ホーム系サービス利用者(市内)	3年ごとの更新者(生活介護・ホーム系のみ利用)	491	79	57	65	68	99	75	47
	1年ごとの更新者(上記を除く数)	4312	731	565	604	673	660	612	467
	合 計	4803	810	622	669	741	759	687	514
③施設系利用者(市内) [3年ごとの更新]	施設入所支援	282							
	療養介護	69							
④市外利用者(GH・CH、施設入所支援、療養介護、宿泊型自立訓練)		405							
⑤計画相談支援の支給決定者数		696	79	66	69	85	130	156	111

※1 平成25年12月末現在

※2 区は支給決定を行っている区であり、本人の居住区とは異なります。

※3 上記は目安の数字であり、誤差がありますことをご承知おき下さい。

2 「在宅・ホーム系サービス利用者(市内)」に必要な相談支援専門員数

(1) 上記表の②の合計に対する人数

		全市	川崎	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生
上記表②の合計		4803	810	622	669	741	759	687	514
在宅・ホーム系サービス利用者(市内)に必要な相談支援専門員数	1人あたり利用者40人担当	120	20	15	16	18	16	17	12
	1人あたり利用者20人担当	240	40	30	32	36	36	34	24
	1人あたり利用者10人担当	480	80	60	64	72	64	68	48

(2) 各障害者相談支援センターで上限まで計画相談支援等を実施した場合 (基幹40件・地域60件、1区あたり220件、全市1540件)

		全市	川崎	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生
上記表②から上限数を除いた数		3263	590	402	449	521	539	467	294
在宅・ホーム系サービス利用者(市内)に必要な相談支援専門員数	1人あたり利用者40人担当	81	15	10	11	13	13	12	7
	1人あたり利用者20人担当	162	30	20	22	26	27	23	15
	1人あたり利用者10人担当	324	59	40	45	52	54	47	29

※平成21年度～25年度の相談支援従事者初任者研修修了者⇒451人

3 給付額の試算

☆「モニタリング6か月ごと、計画作成年1回」と仮定。モニタリング13000円+計画作成16000円=29000円(1単位10円として計算)

例① 1人あたり利用者40人担当⇒29000円×40=1,160,000円

例② 1人あたり利用者20人担当⇒29000円×20=580,000円

例③ 1人あたり利用者10人担当⇒29000円×10=290,000円

4 計画相談支援の一連に必要な時間数

※なお、下記結果は、調査研究等によるものではなく、市内の各基幹相談支援センターのアンケートによる平均時間です。実際には障害者の方の状況や相談支援専門員の経験等、個別要因によって下記の時間は異なることが予想されますのでご了承ください。

(1) サービス利用支援(計画作成)

初回相談		58
アセスメント		93
書類作成	①申請者の基本情報	76
	②申請者の基本情報(週間)	22
	③サービス等利用計画案	63
	④サービス等利用計画案(週間計画)	23
サービス等利用計画案の説明と同意		45
受給者証の確認		26
サービス担当者会議		85
サービス等利用計画作成と区役所への提出		44

(単位:分)

(2) 継続サービス等利用支援(モニタリング)

モニタリング(家庭訪問等)	60
報告書作成	83

(単位:分)